企画提案仕様書

1 業務名

北山文化環境ゾーンにおけるアリーナ的要素を持った体育施設の整備可能性調査業務

2 目 的

北山文化環境ゾーンに立地する府立大学の体育館は、耐震強度の問題から建て替えが必要な状況であり、整備にあたっては同大学に加え、府立医科大学等が共同で使用する体育館としての活用も検討しているところです。

そこで、北山文化環境ゾーンの整備において、大学共同体育館や大学のまち京都の学生スポーツ等の拠点としての活用により、文化・スポーツ双方が楽しめる5千~1万人収容のアリーナ的要素を持った体育施設(以下「体育施設」という。)の整備を検討するための調査等を行うことを目的とする。

3 対象地

本業務における検討範囲は北山文化環境ゾーン^{**}内とする。ただし、業務内容に応じて京都府と 協議し、適切な範囲とすること。

※「北山文化環境ゾーン」については、以下 URL 内の「北山文化環境ゾーン整備推進についての検討報告」を参照すること。

http://www.pref.kyoto.jp/bunsei/1257126982310.html

4 期 間

契約締結の日から令和2年3月13日まで

5 委託内容

北山文化環境ゾーン内への体育施設建設に関し、限定される商圏の設定や観客動員見込、周囲 との施設群との相乗効果、周辺地域への波及効果等について市場調査を行い、中長期的な事業計 画の策定等を行うものとする。

(1) 市境調査

次の項目について調査すること。

- ・周辺の観光、イベント、スポーツ、文化施設の立地
- ・関西圏での競合施設の状況調査
- ・関係者ヒアリング(10か所程度)
- ・関連する上位計画の整理
- ・先進事例調査(国内外のアリーナ10か所程度のビジョン、官民連携について調査)
- (2) ビジョン、中長期事業計画の策定

中長期事業計画策定に向けて、次の事項を検討すること。

- ビジョンの作成
- ・概算工事費の算定
- ・事業性の検討
- ・1万人収容の体育施設を整備した場合の集客手法の検討
- ・想定スキームの検討
- ・中長期事業計画の策定支援
- (3) 官民連携協議会の運営支援
 - ・官民連携協議会4回の資料作成補助
 - ・上記の協議会運営支援
- (4) 報告書の作成

6 成果品

本業務の成果品は下記のとおりとする。なお、成果品の整飾については、担当職員と協議を行うものとし、A4縦又はA3横、カラー印刷での報告書及び概要報告書、並びに電子データで取りまとめるものとする。また、電子データの形式はPDF及びテキストコピーができるものとする。

①報告書(A4版) 10部

②概要版 (A4版) 10部

③上記電子データ(DVD-R) 一式

④その他関係資料 一式

7 留意事項

- (1) 一般的事項
 - ①業務の遂行状況について随時報告を行うこと。
 - ②受託者は業務を遂行する上で必要な資料等は、受託者において入手する。(受託者による入手が非常に困難であるものについては、必要に応じて随時貸与する。なお、貸与した資料等の複製・複写の可否、返却等については、委託者の指示に従うこと。)
 - ③受託者は、委託業務期間はもとより委託業務期間終了後も、当該業務で知りえた機密、個人 情報等について厳守すること。
- (2) その他
 - ①業務に係る全ての成果品の著作権(著作権法第27条・第28条に規定する権利を含む)は 委託者に帰属する。
 - ②委託業務の履行に際し、他の者が著作権を有するものを使用し、問題が生じたときは、委託者に不利益が生じないよう受託者の責任においてこれを処理するものとする。
 - ③本業務仕様書に定めのない事項については、委託者と協議するものとする。

8 その他

本仕様書は業務の大綱を示すものであり、業務内容の詳細については、プロポーザル後、選

定された事業者と委託者の協議により、仕様書を作成し決定する。